

2012 vol.193 OCT

SOUSAKU

創作手工芸



(財) 日本手芸作家連合会

● 創立 46 年目の日々に思うこと

(財) 日本手芸作家連合会
会長 花村邦昭



本連合会が、大妻コタカ先生を初代会長に、文部省（当時）認可団体として設立されたのは今から 46 年前の 1966 年のことでした。

爾来、今日に至るまでの半世紀近く、たゆまぬ活動の歴史を刻み続け、我が国手工芸分野における制作・研究・普及・交流・研鑽・指導、等の広範な活動領域において、さまざまな分野から常に注目を浴びる財団法人として成長してまいりました。

その背景には、手工芸を単なる知識・技術の対象としてとらえるのではなく、人が手工芸作品を制作するという意味とは何なのか、という優れて本質的な考え方に立って、その深い価値を真摯に追求してこられた諸先輩や指導者の皆さま方の熱い思いがあったことを忘れるわけにはまいりません。

それは、正に、大妻コタカ先生が提唱された手工芸哲学とでもいうべき理念、すなわち

「人が手芸作品の制作を通じて到達することのできる精神の高みと喜び」というものを何よりも大切にしてきた歩みの結晶であり、本連合会ならではの高邁な理念結実の歴史でもありました。

たしかに今は、巷にモノがあふれ、わざわざ手間や時間をかけずとも欲しいものはいつでも手に入る時代となりました。その結果、モノと心を通わせるという人間のみに備わった高度で雅びな感性が後退し、モノがぞんざいに扱われることに何の疑問も抵抗もなくなりつつある社会風潮が蔓延しようとしています。

しかし、私たちは、平気でモノを捨てる今日のこの風潮と引き換えに、もともと私たちの心の中に備わっていた「モノの本当の価値を見抜く力」、「モノから学び取る力」、「モノに宿る内実と会話・交流する力」までをも、私たちの心の中からどんどん流出させてしまっているという由々しい事実、今こそ気づかなければなりません。

世界一豊穡にして鋭敏と言われる日本人の感性が、このことによって退化・衰退していくようなことになる前に、改めて心とモノの交流の価値を活動の主軸にしてきた本連合会の薫り高い理念を噛みしめ直し、手工芸制作の真骨頂を玩味しつつ、作品の作り手としての成長を志向していく日々を大切にしていきたい — 本連合会が創立 46 年目を歩んでいる今、そうした思いで、わが国手工芸制作文化の普及・発展に、より一層邁進・貢献してまいりたい、との決意を新たにしているところです。

●第45回創作手工芸展

本連合会主催の「創作手工芸展」は、今回で45回目の開催となります。

本年は、改装で美しくなった東京都美術館のギャラリーCにて、11月8日(木)より11月15日(木)までの8日間にわたり、文部科学大臣賞、東京都議会議長賞など数々の受賞作品を展示いたします。

入場は無料となっておりますので、すばらしい手工芸作品をご覧になっていただきたくご案内いたします。

第45回 ●公募 ●賞 文部科学大臣賞 他

創作手工芸展

入場無料

会場 東京都美術館ギャラリーC
2012年11月8日(木)～11月15日(木)

9:30～17:30 (最終日は13:00まで)
入場は閉館の30分前まで



〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-6-10 M-ビル 407号室
電話 03-5282-5141 ファックス 03-5282-5140
info@syugei-sakka.jp http://www.syugei-sakka.jp

●ホームページ

本連合会のホームページでは、当会の主催する講習会、創作手工芸展などに関する情報をインターネットを通じてタイムリーに発信しております。

また、当会へのご入会案内の閲覧や入会申込書のダウンロードなども可能となっております。

ホームページへのアクセスは、以下のURLを入力してください。

<http://www.syugei-sakka.jp>



●リビエール教室

リビエールは、木嶋真理子と片山理恵子をはじめとする仲間で開催している教室です。

当教室では、シェーネアルバイテンといって、金銀のドラート（ワイヤー）を取り入れた当教室オリジナルな技法によるフラワーデザイン作品制作を大勢の生徒の方々に楽しんでいただいております。

もともと、フラワーデザインに興味を持ったのは、人間が人工的に作る物よりも、自然が作り出す美に、魅力を感じたことがきっかけでした。

例えば、レオナルド・ダビンチのようなヨーロッパの偉大な芸術家は、自然を克明に描写することに力を注いできました。

自然、そして植物には、それ自体に”おもしろみ”があります。また、花だけでなく、種や枝などのあるままのものを使いながら、すばらしい作品を作ることができるのです。

わたくしどもが、現在のような作品制作に至るまでには、例えばザルツブルクではハプスブルク家を通じたヨーロッパの文化、金銀、スパイス、真鍮など素材について、オランダでは、花の装飾文化、ドライフラワー、英国ではフラワーデザインや現地の方々との協同ワークショップなど、ヨーロッパ各地での製作技術、素材、文化、そして自然を研究してまいりました。

こうした地域、自然、歴史観を背景としたデザインや技法、素材を用いることによって独特の作風を確立できたのです。



当教室の”シェーネアルバイテン”はフラワーデザインに純金銀でコーティングされたドラート（ワイヤー）を用いるという特徴があります。

もともと、ヨーロッパでは古くから教会において、植物の花や葉など、金銀を使った装飾が多く用いられてきたといわれます。

このように金銀を用いた装飾は、高級感があるように感じられます。

しかしながら、金銀などの良い素材を用いることはあくまでも手段であって、作品の価値や完成度は、自然の美しさに向き合った作家や生徒自身の品格によって高められるものだと考えております。

そのため、単に技巧を教えるのではなく、生徒さんの個性や感性が大事だと考えております。

現在は、若い方からベテランの方まで、幅広い年齢層の生徒さんが多数、参加されておられます。

フラワーデザインや手工芸の経験のない方でも、素晴らしい仕上がりの作品が作れますが、季節に応じて様々なテーマを楽しんだり、さらなる高みを目指すなど、長く楽しく続けられるのが特徴です。

花と共に、人と共に人生を歩んでいます。花とのめぐりあいとは人とのめぐりあいですから。

(連絡先)

〒180-0004

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-11-30-413&414

TEL : 0422-22-1773

FAX : 0422-20-5273

メール : riviere@world.email.ne.jp



会員だより

● 新入会員のご紹介

本連合会は、新たに33名の方々を新入会員としてお迎えいたしました。

(平成23年10月1日～平成24年9月30日現在)

| お名前(敬称略) | ご住所 | 支部・教室 | 会員種別 |
|----------|------|-------|------|
| 伊藤 佐和子 | 神奈川県 | 単独会員 | 正会員 |
| 副島 幸子 | 神奈川県 | 単独会員 | 正会員 |
| 高田 美保子 | 東京都 | 本橋教室 | 正会員 |
| 堅田 美枝子 | 東京都 | 松濤支部 | 正会員 |
| 濱田 昌世 | 神奈川県 | 松濤支部 | 正会員 |
| 吹越 順子 | 神奈川県 | 松濤支部 | 正会員 |
| 中島 泰子 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 植村 正美 | 愛知県 | 単独会員 | 正会員 |
| 植村 令奈 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 青木 悦子 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 松本 由伎子 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 桑島 民子 | 神奈川県 | 本橋教室 | 正会員 |
| 小蔵 紀子 | 東京都 | 松濤支部 | 正会員 |
| 飯村 由美 | 東京都 | 松濤支部 | 正会員 |
| 田中 朝子 | 東京都 | 松濤支部 | 準会員 |
| 松本 眞木 | 神奈川県 | 松濤支部 | 準会員 |
| 岩本 信子 | 神奈川県 | 松濤支部 | 準会員 |
| 櫻井 純子 | 埼玉県 | 松濤支部 | 正会員 |
| 横山 恵 | 神奈川県 | 単独会員 | 正会員 |
| 三和 正明 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 小引 幸子 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 手塚 慶子 | 千葉県 | 単独会員 | 正会員 |
| 松下 真紀子 | 神奈川県 | 単独会員 | 正会員 |
| 井口 まゆみ | 東京都 | 松濤支部 | 正会員 |
| 長谷部 佳子 | 東京都 | 単独会員 | 準会員 |
| 高林 由美子 | 埼玉県 | 単独会員 | 正会員 |
| 相川 真里菜 | 神奈川県 | 単独会員 | 準会員 |
| 猪俣 一博 | 新潟県 | 単独会員 | 正会員 |
| 小野 恵美子 | 鹿児島県 | 単独会員 | 正会員 |
| 多田 洋子 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 伊藤 英里 | 神奈川県 | 単独会員 | 準会員 |
| 内田 桃子 | 東京都 | 単独会員 | 正会員 |
| 尾崎 久美子 | 福岡県 | 梅支部 | 正会員 |
| 土門 コト | 山形県 | 土門教室 | 正会員 |

● 資格取得のご案内

当連合会は手工芸教育の普及発展を目的として、手工芸指導者の養成教育（資格認定・免状授与）、手工芸セミナーなどへの指導者の派遣、社会教育としての指導者の派遣（中学・高等学校）、生涯教育の指導者派遣などを通して国内外にて手工芸技術・技術向上のための研修会、講習会を実施してまいりました。資格制度については、本会の「ご案内」もしくは、ホームページをご参照ください。

◎ 資格取得のおすすめ

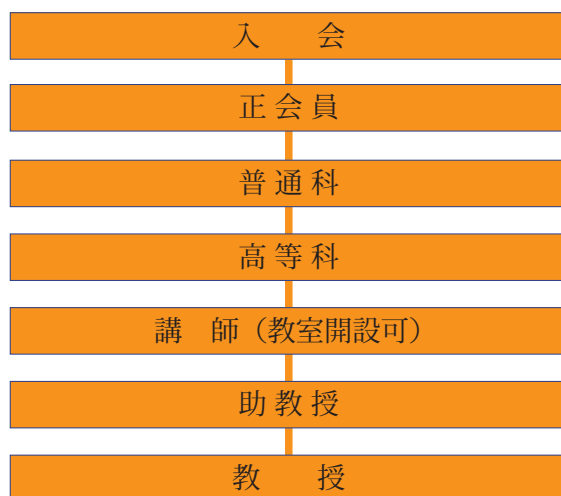
日本手芸作家連合会はこれまで多くの手工芸作家・手工芸指導者に対して資格認定・免状授与を行ってまいりました。

手工芸は何歳から始めることができ、さらに年数を重ねる毎に作品の内容が充実し、生涯を通じて楽しむことのできる趣味です。この手工芸というすばらしい文化を普及・発展させるためには、優れた手工芸作家・手工芸指導者の活躍が不可欠となります。

優れた手工芸作家・手工芸指導者の集う、当連合会の認定する資格は、手工芸の道を歩む者としての、自信・誇りとなり、周りの方々からの信頼につながるものと思います。

資格取得は生涯の宝です。

資格認定・免状授与



● 海外展覧会（フランス展）出展報告



平成 24 年 7 月 5 日より 8 日にかけてフランスパリ ノールヴィルバントにて開催された Japan Expo に財団法人日本手芸作家連合会主催として参加いたしました。

● 当連合会主催 講習会のお知らせ

下記の講習会を予定しております。詳細はホームページにてご案内いたします。

1) 講習会 毎月第 2 土曜日 10 時 30 分～ 15 時 30 分

| 実施年月 | テーマ | 講師 | 場所 |
|--------------|-----------|--------|---------------------------|
| 平成 24 年 12 月 | ソーパークーピング | 増田 栄子 | 東京都中央区京橋 1-1-6 (株) 越前屋 8F |
| 平成 25 年 1 月 | 変り織 | 佐久間 恭子 | 東京都中央区京橋 1-1-6 (株) 越前屋 8F |
| 2 月 | ミニ盆栽 | 道家 絢子 | 東京都中央区京橋 1-1-6 (株) 越前屋 8F |
| 3 月 | スモック刺繍 | 松本 志津美 | 東京都中央区京橋 1-1-6 (株) 越前屋 8F |

2) 特別講習会（地域交流を目的とする）

| 実施年月日 | テーマ | 講師 | 場所 |
|------------------|---------------|--------|---------------------------|
| 平成 25 年 2 月 22 日 | プロが教える楽しい帽子作り | 松本 由伎子 | 東京都千代田区三番町 14-11 大妻コタカ記念館 |

● 次回発刊予定のご案内

次回発刊（創作手工芸 194 号）は、平成 25 年 4 月を予定しております。

● 表紙作品

手塚 慶子 「春霞」
 (第 44 回創作手工芸展 東京都議会議長賞受賞)

発行日 2012 年 10 月吉日
 発行 (財) 日本手芸作家連合会
 〒 101-0052
 東京都千代田区神田小川町三 -6-10
 MOビル 4 階 407 号室
 TEL 03-5282-5141
 FAX 03-5282-5140
 E-mail info@syugei-sakka.jp